

地域再生計画（地方創生港整備推進交付金）事後評価調書

| | | | | | |
|-------|--------------|--------|----------------------------------|---------|----------------|
| 都道府県名 | 宮崎県 | 事業実施主体 | 宮崎県 | 地域再生計画名 | 港がかなえる豊かな都市・串間 |
| 計画期間 | 平成27年度～令和3年度 | 評価責任者 | 宮崎県県土整備部港湾課長 農政水産部漁業管理課 漁港漁場整備室長 | | |

| ①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況 | 指標 | 基準値 | | 中間目標値 | | | 最終目標値 | | 事後評価 | 達成状況 | | 最終目標値の実現状況に関する評価 | | |
|------------------------------|--|----------------------|---------------------------------|-----------|--------------------------------------|---|----------|-----------|------|-------|---|---|---|---|
| | | 基準年度 | 基準年度 | 年度 | 中間実績 | 基準年度 | 最終実績 | 指標総数 | | 達成数 | | | | |
| ①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況 | 指標 1 | 福島港整備による水揚げのべ日数の増加 | 2,920人日/年 | H25 | - | - | - | 3,020人日/年 | R03 | 2507 | △ | 高齢化に伴う漁業離職者(H25:64人→R3:41人)もあり、水揚げ延べ日数は減少したが、生産者数1人あたりの水揚げ回数は増加(46日/年/人→61日/年/人)しており、出漁機会も増加している。 | | |
| | | 福島港整備による潮待ち入出航制限日の解消 | 70日/年 | H28 | - | - | - | 0日/年 | R03 | 40 | | | 4 | 1 |
| | 指標 2 | 市木漁港整備による水揚げのべ日数の増加 | 1,000人日/年 | H25 | - | - | - | 1,040人日/年 | R03 | 543 | | | △ | 高齢化に伴う漁業者の半減(H25:19人→R5:11人)もあり、港の年間水揚げ延べ日数は計画目標値(1040人日/年)には及ばなかったものの、漁業者1人あたりの水揚げ日数は計画策定時とほぼ同じ(H25:53日/年/人→R5:49日/年/人)であり、高齢化はしているものの出漁機会は維持している。 |
| | 指標 3 | 都井漁港整備による水揚げのべ日数の増加 | 950人日/年 | H25 | - | - | - | 1,050人日/年 | R03 | 937 | | | △ | 漁業者の増減はなく(H25:12人→R5:12人)、港の年間水揚げ延べ日数は計画目標値(1050人日/年)にわずかに及ばなかったが計画策定時とほぼ同じ(H25:950→R5:937)であり、高齢化はしているものの出漁機会は維持している。(漁業者1人あたりの水揚げ日数 H25:79日/年/人→R5:78日/年/人) |
| | 指標 4 | 港の駅「いままち」の利用者増加 | 910人/月 | H25 | 955人/月 | H29 | 1,323人/月 | 1,000人/月 | R03 | 1,303 | ○ | 福島港で水揚げされた新鮮な水産物の販売が好評であり、イベント開催などのPRを行うことで目標値を達成することができた。県外からも来客も多く地域活性化に貢献している。引き続き、取り組みを継続していく。 | | |
| ②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況 | 指標 1 | 養殖業の水揚げ量増加 | 8,051t | H25 | | H29 | 8,827t | | R03 | 8,396 | - | 福島港の整備が始まった結果、漁業者の生産意欲が向上し、養殖業の水揚げ量は事業開始前(平成25年)に約8,000tであったのに対し、ピーク時(平成29年)には1割増の約8,800tに増加し、令和3年には約8,400tに増加した。 | | |
| ③事業の進捗状況 | 事業名 | | 整備量(その他の事業では取組内容) | | | 事業の進捗状況に関する評価 | | | | | | | | |
| | | | 計画 | 中間年度(H29) | 最終実績 | | | | | | | | | |
| 特別措置を適用して行う事業 | 福島港 | 防波堤沈下対策 | 850m | 241.5m | 241.5m | 当初は防波堤全体をかさ上げる予定であったが、測量により沈下が確認された一部のみ、かさ上げ工事を実施。平成28年度に完成し、整備前に比べ越波が少なくなった。 | | | | | | | | |
| | | 付属物取替 | 493m | 493m | 493m | 係留施設における車止め、縁金物の取替工事を実施。平成27年度に完成。 | | | | | | | | |
| | | 泊地浚渫 | 90,000㎡ | 2,106㎡ | 77,577㎡ | 地元漁協と優先順位を定めながら、必要最低限の浚渫を実施。引き続き浚渫を行っていく予定。 | | | | | | | | |
| | 市木漁港 | 防波堤改良 | 164.9m | 37.0m | 164.9m | 防波堤のかさ上げ及び消波ブロックの製作・据付工事を実施。令和2年度に完成。 | | | | | | | | |
| | | 防波護岸改良 | 32.5m | 0.0m | 32.5m | 暴風時における他港への避難回数の減少のため、防風柵の設置工事を実施。令和2年度に完成。 | | | | | | | | |
| | 都井漁港 | 防波堤改良 | 127.4m | 36.0m | 127.4m | 防波堤のかさ上げ及び消波ブロックの製作・据付工事であり、平成30年度完成。 | | | | | | | | |
| 防波護岸改良 | | 60.0m | 0.0m | 60.0m | 護岸のかさ上げ及び消波ブロックの製作・据付工事であり、平成30年度完成。 | | | | | | | | | |
| その他の事業 | 港の駅「いままち」 | | 串間市漁協による水産物の販売 | | | 隣接する福島港に水揚げされた新鮮な水産物を販売するなどして、水産物の促進が図られており地域経済の活性化に貢献している。 | | | | | | | | |
| | 串間朝市「よかむん市」 | | 月一回、商工会議所前にて開催(現在は「道の駅くしま」にて開催) | | | 毎月第3日曜日開催。串間市内の特産品販売やイベントの開催を行っており地元を中心に近隣からも集客を図っていることから、今後も魅力ある出店業者の開拓やイベント内容の拡充を図りながら新たな集客を図ってきたい。 | | | | | | | | |
| | 市民発！にぎわい創出事業 | | 市民提案の事業に対して上限50万円の補助を行う。 | | | 平成26年から平成30年の5年間で13団体への補助を行っており、地域活性化に寄与した。 | | | | | | | | |
| 計画外で独自に実施した事業 | | | | | | | | | | | | | | |
| ④評価方法 | 令和5年12月20日に事後評価委員会を開催し、最終目標値の実現状況に関する評価を行った。 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤事後評価の公表方法 | 宮崎県ホームページにて公表 (https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kowan/kurashi/shakaikiban/20240111102437.html) | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥計画全体の総合評価 | 本地域再生計画によって、この地域における水産業の基盤となっている港湾・漁港を一体的に整備を行うことができたため、暴風時における他港への避難回数の減少、出漁機会の増加、漁労活動の安全性の確保・作業効率の向上を図ることができた。また、漁業者の高齢化に伴い、漁港の水揚げ延べ日数は減少したが、養殖業の水揚げ量は一定成果を得ることができ、港の駅「いままち」の利用者数も計画策定時に比べ増加し、地域の活性化に寄与することができた。 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦今後の方針等 | 本地域再生計画では、特別措置を適用して行う事業の整備が完了し、暴風時における他港への避難回数の減少、出漁機会の増加、漁労活動の安全性の確保・作業効率の向上を図ることができた。引き続き水産業の強化や地域の活性化に力を入れていきたい。 | | | | | | | | | | | | | |